

がん患者と家族のための 就労支援

がんになっても働き続けるために
知っておいて欲しいこと

近年のがん治療の目覚ましい進歩と予後の改善に伴い、がん治療を継続しながら働くことへのニーズが一層高まっています。がん患者の「仕事と治療の両立支援」をテーマに、様々な職種や患者の立場からの講演・ディスカッションをオンライン配信でお届けします。ぜひご参加ください。

オンライン
配信

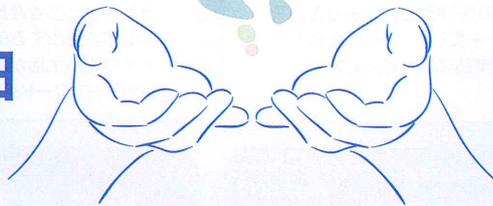
事前申し込み制

視聴無料



日時

2022年3月5日
14:00~16:00



プログラム ※プログラムは現段階の予定であり、今後変更する場合があります。

開会あいさつ

中川 和彦 氏

近畿大学病院腫瘍内科/
西日本がん研究機構 (WJOG) 理事長



中川 和彦 氏

講演

①「医師の立場から」

高橋 都 氏

NPO法人日本がんサバイバーシップネットワーク代表理事/
岩手医科大学・東京慈恵会医科大学客員教授



高橋 都 氏

②「患者の立場から」

長谷川 一男 氏

NPO法人 肺がん患者の会 ワンステップ 理事長/
日本肺がん患者連絡会 理事長



長谷川 一男 氏

③「就労サポートの立場から」

清水 公一 氏

社会保険労務士事務所
Cancer Work-LifeBalance 代表/
NPO法人 肺がん患者の会 ワンステップ 顧問



清水 公一 氏

④「企業の立場から」

松下 和正 氏

株式会社松下産業 代表取締役社長



松下 和正 氏

パネルディスカッション

「がん患者の就労支援

～がんになっても働き続けるために知っておきたいこと～」

パネリスト

高橋 都 氏

NPO法人日本がんサバイバーシップネットワーク代表理事/
岩手医科大学・東京慈恵会医科大学客員教授

清水 公一 氏

社会保険労務士事務所 Cancer Work-LifeBalance 代表/
NPO法人 肺がん患者の会 ワンステップ 顧問

長谷川 一男 氏

NPO法人 肺がん患者の会 ワンステップ 理事長/
日本肺がん患者連絡会 理事長

松下 和正 氏

株式会社松下産業 代表取締役社長

池田 慧 氏

神奈川県立循環器呼吸器病センター呼吸器内科・
臨床研究室医長 (日本肺癌学会教育研修委員会教育事業
ワーキンググループメンバー)

小澤 雄一 氏

和歌山県立医科大学附属病院 呼吸器内科・腫瘍内科 講師
(日本肺癌学会教育研修委員会教育事業ワーキング
グループメンバー)

司会進行

松本 陽子 氏

NPO法人 おれんじの会 理事長



池田 慧 氏



小澤 雄一 氏



松本 陽子 氏

閉会あいさつ

澤 祥幸 氏

岐阜市民病院がんセンター/西日本がん
研究機構 (WJOG) 教育広報委員長



澤 祥幸 氏

お申し込み
方法

インターネットからお申し込みください

※事前申し込みが必要です

→詳しくは裏面をご覧ください。

お問い
合わせ

「2021WJOG大阪市民公開講座」
事務局

wjog2021@asahi.com

認定NPO法人
西日本がん研究機構 (WJOG)

PROFILE

高橋 都氏

NPO法人日本がんサバイバーシップ
ネットワーク代表理事/
岩手医科大学・
東京慈恵会医科大学客員教授

1984年岩手医科大学医学部卒。約10年間都内で一般内科診療に従事。2000年東京大学大学院医学系研究科修了、博士(保健学)。東京大学大学院公共健康医学専攻講師、獨協医科大学公衆衛生学講座准教授を経て、2013年国立がん研究センターがんサバイバーシップ支援部長。2020年より現職。社会医学系指導医・専門医。AYAがんの医療と支援のあり方研究会理事、日本がんサポーターケア学会評議員、一貫して、がんの診断や治療が社会生活に及ぼす影響に関する研究と支援実践に取り組んでいる。

清水 公一氏

社会保険労務士事務所
Cancer Work-Life Balance 代表/
NPO法人 肺がん患者の会
ワンステップ 顧問

2001年明治大学商学部卒。2012年保険会社勤務時に35歳で肺腺がん罹患。その後、再発、転移を繰り返す。2016年癌性髄膜炎を発症するも、保険承認されたばかりのニボルマブが奏功。肺がん患者の会ワンステップの立ち上げメンバーであり、患者会活動を通じ、治療と仕事の両立や生活を支えるお金の問題が自分だけでなく多くのがん患者の課題だと実感し、2019年社会保険労務士試験に合格。働ける病状の人、又は働くことが生きがいという人には治療と仕事との両立支援を。病状により働けない人には、働かなくても生活していける支援を。そんな社会になることを目指し、2020年社会保険労務士事務所Cancer Work-Life Balanceを立ち上げる。

松本 陽子氏

NPO法人 おれんじの会 理事長

1965年愛媛県出身。19歳とき、父親をがんで亡くす。NHK松山放送局で医療問題の取材に取り組んでいた33歳のとき、子宮頸がんが見つかり、手術と抗がん剤治療を受ける。2008年、愛媛でがん患者と家族の会を設立、2009年NPO法人化。2015年、全国がん患者団体連合会を仲間と共に設立。一般社団法人全国がん患者団体連合会 副理事長。

中川 和彦氏

近畿大学病院腫瘍内科/
西日本がん研究機構 (WJOG) 理事長

熊本大学医学部卒業。熊本大学、国立がんセンター、Medicine Branch、NCI、NIHを経て、1997年近畿大学医学部入局、2007年近畿大学医学部内科学腫瘍内科部門教授就任。肺がん、化学療法などを専門分野とし、がん患者の緩和医療、患者・家族とのコミュニケーションの促進を図ることによる全人的がん診療の実現に努めている。NPO法人西日本がん研究機構 (WJOG) 理事長、NPO法人近畿がん診療推進ネットワーク理事長、日本肺癌学会理事、日本臨床腫瘍学会副理事。

長谷川 一男氏

NPO法人 肺がん患者の会
ワンステップ 理事長/
日本肺がん患者連絡会 理事長

1992年、日本大学芸術学部卒業。神奈川県在住。47歳。肺がん。ステージ4。2010年に発病、現在9年目。ワンステップが大切にしていることは「仲間を作る」と「患者カアップ。」2ヶ月に1回のペースでおしゃべり会開催。HPとブログにて、様々なテーマで情報発信している。全国11の肺がん患者会が集まった「日本肺がん患者連絡会」所属。理事長。日本肺癌学会と連名で要望書を厚生労働省に提出するなどの活動も積極的に行う。2016年4月、NHK ETV特集でその闘病生活が放送された。同年12月、世界肺癌学会からベイスメントアドボカシーアワード受賞。日本肺癌学会ガイドライン外部委員。

松下 和正氏

株式会社松下産業
代表取締役社長

1982年/東京大学法学部第1類
(私法コース) 卒

1982年/株式会社松下産業 入社

1988年/同社 取締役

1989年/同社 専務取締役

1998年/同社 代表取締役社長 就任

受賞歴 2012年12月/文京区ワーク・ライフ・バランス推進認定企業 (2012年、2014年2期連続認定)

2015年3月/東京都がん患者の治療と仕事の両立への優良な取組を行う企業表彰 (優良賞)

2016年11月/東京都中小企業技能人材育成
大賞知事賞 (優秀賞)

2020年3月/健康経営優良法人認定

2020年9月/公益財団法人日本対がん協会、
朝日がん大賞

2020年10月/優良建設業者東京都知事感謝状

2021年3月/健康経営優良法人 (プライト500)

澤 祥幸氏

岐阜市民病院がんセンター/
西日本がん研究機構 (WJOG)
教育広報委員長

1984年岐阜大学医学部卒。1988年大阪府立羽曳野病院 (現 大阪府立呼吸器・アレルギーセンター) を経て1993年岐阜市民病院呼吸器科医長兼診療科長、2011年岐阜市民病院がんセンター長・岐阜市参事。2006年日本初のがん薬物療法専門医となる。2002年より、国際肺癌連盟 (global lung cancer coalition) 日本代表、2014年より世界肺癌学会アドボカシー委員として国際的な肺癌患者支援活動に参画中。WJOG理事、教育広報委員長。

お申し込み方法 インターネットからお申し込みください

インターネット <https://que.digital.asahi.com/epost/11006784>



申し込みフォーム記入後、オンライン市民公開講座の参加に必要なURLをメールでお知らせします。インターネット環境はご自身でご用意ください。
(セミナー参加は無料ですが、通信料などは各自で負担ください)。

締め切り

2月28日(月) 23:59まで

お問い合わせ

「2021WJOG大阪市民公開講座」事務局
wjog2021@asahi.com

【個人情報の取り扱いについて】

お預かりした個人情報は、株式会社朝日新聞社 (以下「当社」) が本イベントの受付・運営、その他本イベントに関するご連絡・分析・統計情報の作成に利用するほか、朝日新聞グループ (当社、当社グループ企業およびASAなど朝日新聞を取り扱う新聞販売所) において、以下の利用目的で共同利用します。共同利用についての公表事項および共同利用者の範囲に含まれるグループ企業の一覧は、以下の個人情報保護方針の記載をご覧ください。(1) 商品・サービスの配送・提供 (2) 商品・サービス・催し物の案内 (朝日新聞グループに関する案内メールを当社から送付することを含みます) (3) 既存の商品・サービスの改善や、新しい商品・サービスの開発などのための調査 (4) 朝日新聞グループ以外の企業等から依頼された商品・サービス・催し物の案内及びプレゼントやアンケート類の送付 (朝日新聞グループ以外の企業等に関する案内メールを当社から送付することを含みます) ○朝日新聞グループはおお客様の個人情報を、法令および個人情報保護方針 (<https://www.asahi.com/corporate/privacypolicy/>) にしたがって適切に取り扱います。